

2012年5月28日  
関西ペイント株式会社

**「耐食性に優れる非クロム型防錆塗料」が  
平成24年度全国発明表彰の「発明賞」を受賞**

関西ペイント株式会社（本社：大阪市、河盛裕三社長）が開発した「耐食性に優れる非クロム型防錆塗料」が、平成24年度全国発明表彰の「発明賞」を受賞しましたので、お知らせいたします。

受賞件名 耐食性が優れる非クロム型防錆塗料の発明（特許第4323530号）

受賞者 松田英樹（R&D本部 CM研究所 上級研究員）

坂本明久（工業塗料本部 第2技術部）

増田秀樹（工業塗料本部 第2技術部 部長）

堀家直樹（国際本部）

受賞した発明は、プレコート鋼板に使用される下塗り（防錆）塗料に関するものです。

目的の形状に加工する前の鋼帯の状態です。ロールコーティングされるプレコート鋼板は塗装時の塗料飛散が少なく、大気中へのVOC放出がほぼゼロという環境にやさしい塗装鋼板であり、家電製品等さまざまな用途に使用されています。

しかし、塗装された鋼帯を切断加工することにより鉄の露出部ができてしまうため、塗膜に覆われていない切断面を錆から護る特殊な防錆機能を持つ塗装が必要です。

そのため、従来から防錆機能が重要視される下塗り塗料には、少しずつ溶出して切断面に保護皮膜を形成する6価クロム酸化合物を主体とする防錆顔料が用いられていましたが、より環境負荷の少ない材質への転換が望まれてきました。

屋内で使用される家電製品等の用途では非クロム型への移行が概ね達成されていますが、金属屋根や壁等の建材に代表される屋外用用途では、長期に渡る防錆技術の難易度の高さから、未だ完全な非クロム型への移行には至っていません。

この屋外建材用途において、6価クロム酸化合物と同様に保護皮膜を形成し、同等の耐食性を発揮する顔料とその組み合わせを開発したことが高く評価され、今回の受賞につながりました。

当社はこの革新技術により、プレコート鋼板の完全な非クロム型への移行に貢献してまいります。

全国発明表彰は公益社団法人発明協会が主催し、科学技術的に秀でた進歩性を有し、かつ顕著な実施効果を上げている発明を表彰する賞で、授賞式は6月19日(火)、ホテルオークラ東京にて行われる予定です。

本件に関する

問い合わせ先： 関西ペイント販売株式会社

工業塗料販売本部 東日本営業部 PCMグループ 倉田 裕文

TEL:03-3472-3136 FAX:03-3472-0655